

鳥取砂丘コナン空港第1期コンセッションの中間評価の実施について

令和6年8月21日
交通政策課

鳥取砂丘コナン空港は、平成30年7月に公共施設等運営権（コンセッション）制度に基づく民間事業者による空港運営に移行し、現在、鳥取空港ビル（株）が運営しています。当初の第1期コンセッション事業期間は令和6年3月まででしたが、令和5年3月にコロナ禍で航空需要が低迷していたこと等から、令和9年3月まで事業期間を3年間延長しました。

一方、当初事業期間の中間年度である令和3年度に第三者委員会「鳥取空港特定運営事業等中間評価委員会」（以下「中間評価委員会」という。）を設置し、中間評価を実施しました。令和6年度はその後の残事業期間の中間年度に当たりますので、2回目の中間評価を令和6年8月から同年10月（予定）にかけて実施します。その概要を報告します。

1 令和6年度中間評価委員会の委員（五十音順）

氏名	分野	所属等
おかもと ようこ 岡本 陽子◎	公募委員（観光）	観光事業経験あり
たにもと けいし 谷本 圭志◎	学識経験者（公共交通）	鳥取大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻教授
つつい かずのぶ 筒井 一伸	学識経験者（地域・観光振興）	鳥取大学地域学部教授
にしがき たけし 西垣 豪	経済団体、観光事業者団体	鳥取商工会議所副会頭、鳥取市観光コンベンション協会会長
のべ まさひこ 野邊 正彦	空港管理実務	但馬空港ターミナル株式会社常務取締役・空港長
ひろた えり 廣田 恵里	財務・会計	アザレア税理士法人 公認会計士・税理士

※令和3年度中間評価委員会の委員には◎を付している。なお、野邊委員の前任者も委員であった。

2 評価項目（案）

- （1）空港の運営等に関する計画に従って適正かつ確実に実施しているか。
 - ア 将来イメージ・基本コンセプト、空港活性化に関する計画
 - イ 地域連携、地域・観光振興への貢献
 - ウ 安全・安心の確保に関する計画
 - エ 施設の利用に係る料金の計画
 - オ 事業実施体制
 - カ 滑走路等の更新投資に関する費用負担計画
- （2）空港の運営等を適正かつ確実に実施するために必要な経理的基礎を有しているか。
- （3）空港の運営等を適正かつ確実に実施するために必要な技術的能力を有しているか。

3 開催予定

	開催日時・場所	内容
第1回	令和6年8月27日（火） 午前9時30分から11時30分まで 県庁議会棟 特別会議室	中間評価委員会の設置要綱変更の承認、評価方法の決定等
第2回	令和6年9月18日（水） 午前9時30分から11時30分まで とりぎん文化会館 第5会議室	運営権者による実施状況説明・質疑応答
第3回	令和6年10月（日時等未定）	評価の取りまとめ

※この後、県は中間評価委員会の評価結果を受けて、運営権者に対し通知する。